

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立 高殿南小	学校
-----------	----

児童数	38
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.27	24.27	34.72	39.72	65.61	8.97	163.22	24.35	58.18
大阪市	15.70	19.17	33.00	38.62	45.42	9.51	148.42	20.75	51.53
全国	15.96	19.45	33.87	40.88	47.93	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	15.10	22.15	37.10	37.50	44.88	9.48	143.00	13.50	56.58
大阪市	15.40	18.32	37.57	36.86	35.15	9.83	139.41	12.66	52.58
全国	15.60	18.36	38.15	38.70	36.84	9.77	142.33	13.11	53.96

結果の概要

男子は、握力、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げにおいて、大阪市平均、全国平均を上回っている。また、反復横とびは大阪市平均を上回っているものの、全国平均には若干届かない結果となった。

女子は上体起こし、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げにおいて、大阪市平均、全国平均を上回っている。一方で、反復横とびにおいては大阪市平均を上回っているものの、全国平均には届かない結果となった。また、握力、長座体前屈においては大阪市平均、全国平均ともに若干届かない結果となった。

体力合計点では、男子、女子ともに、大阪市平均、全国平均を上回る結果となり、児童が十分に力を発揮することができ、学校のこれまでの取組が成果となって表れた。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」に対する「好き」と回答した児童の割合は、男子は88.9%で全国平均の72.7%を大きく上回った。また、女子も63.2%で全国平均の54.1%を大きく上回っている。

また、1週間の総運動時間（学校での運動時間を除く）が男子は642時間であり、全国平均の524時間を120時間ほど大きく上回り、女子は397時間と全国平均の315時間を80時間ほど上回り、運動時間が多いと体力合計点も高くなっているため、運動時間と体力合計点には相関関係があると言える。

本校の児童はここ数年、握力を課題としており、学校全体で課題として掲げ、体育科の学習のみならず、休み時間も意識して鉄棒や登り棒、うんていで握力を向上させるよう取り組んでいる。

その他、本校では楽しみながら体力の向上を図るために、体力向上週間を年に3回設定し、児童が様々な運動に挑戦する機会を設けている。期間中は、友だちと共に運動したり、競い合ったりすることで、普段あまり運動しない児童にとっても良い機会となっている。

今後も引き続き、日常的に体を動かし、楽しみながら体力向上が図れるような機会を設定し、本校の課題の解消に向けて取り組みたい。